

# 岩沼出張所つうしん

第 57 号  
平成 18 年 3 月 31 日  
仙台河川国道事務所 岩沼出張所  
岩沼市館下 1 丁目 2 - 9  
TEL 0223-22-2801

## 岩沼市の歴史を訪ねて



日月堂（阿武隈川の高水敷・石碑年代・天保）



金蛇水（かなへびすい）神社

## 人間野舟着場の機能を回復

阿武隈川の蛇行の影響により舟通しに砂が堆積し、舟着場の機能が失われていた人間野舟着場が、写真のとおり完成しましたので、お知らせします。

施工は、5mの松丸太の杭を打込み、厚さ20cmのコンクリートの基礎の上に、布団籠を3段に積んだシンプルな伝統工法で導流堤を築きました。洪水に対しての強度は、鋼矢板やコンクリートを用いた構造物よりは劣りますが、魚等の自然にやさしい工法となっています。

完成間もなく、太公望が待ちかねたかのように舟を下ろし、阿武隈大堰に向かって舟を進めていきました。

設計者としては、使える状態となり安堵していますが、今後、出水による導流堤・越流などにより、砂掘削のメンテナンス費用がどの程度になるのか、不安も抱えています。洪水後などに使用できない期間が生じますが、ご理解の上、有効な利用をお願いいたします。



人間野舟着場の100mの導流堤

## 阿武隈川河口 寺島地区に坂路設置

新浜水門の下流等に堆積した砂等を掘削する重機の搬入や根固めブロック等の運搬に利用する坂路が、阿武隈川左岸0.4km地点の寺島地区に完成しました。

今までは、工事の度に仮設の坂路を設置して、工事完成後に撤去する方法を取ってきましたが、今後は、中小洪水等に対しても安全性が確保された永久的な構造物として、工事等に有効活用出来る施設となりました。

平成18年度は、荒浜地区築堤工事等で発生した根固めブロック等を利用してテトラポットの水制を延長し、現在、左岸寄りの阿武隈川の流れを川の中央寄りの方向へ変える工事を実施したい、と考えています。完成すれば、左岸の砂浜がもう少し広がる予定です。



新浜水門の維持管理用坂路

# 工 事 竣 工

お詫び：平成17年度末まで、工事を竣功する予定でしたが、予算が足りなくなり、一部天端舗装が出来ませんでした。お詫びして報告申し上げます。(H18年度に施工)



阿武隈川押分地区堤防整備工事



阿武隈川下流荒浜地区排水樋管工事



阿武隈川下流荒浜地区築堤工事



阿武隈川下流巨理地区築堤工事



阿武隈川下流荒浜地区堤防天端工事



復元：荒浜第一陸閘

## ■あとかき

皆様のご支援ご協力により、押分地区、荒浜地区の全5工事が、平成17年度中に完成することが出来ました。ありがとうございました。異動の季節となり、岩沼出張所に在職する4名の職員が、全て入れ替わることになりました。工事現場や紙面をとおして、いろいろな方からご指導ご鞭撻を賜りました。紙面を利用して御礼申し上げます。春には、新メンバーで、岩沼出張所がスタートしますので、引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。ありがとうございました。

「岩沼出張所つうしん」はインターネットでも見られます  
仙台河川国道事務所ホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/index.html>